対象施設							
水道	取水施設	導水施設	浄水施設	送配水施設	給水装置	その他（　　）
下水道	汚水処理施設	汚泥処理施設	ポンプ場施設	管路施設		

目的				
	点検調査	劣化予測	施設情報の管理・活用	その他（　　）

要素技術										
	人工衛星	AI	ビックデータ解析	IoT	センサー	ロボット	ドローン	TVカメラ	スマートメーター	その他（クラウドシステム）

下水道台帳管理システム

株式会社三水コンサルタント

技術評価等の実績

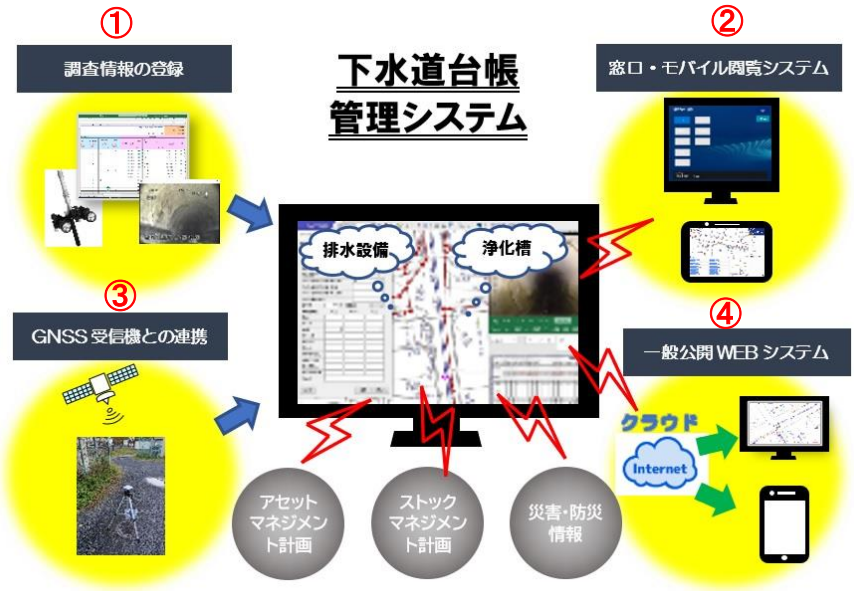
受賞実績

PRポイント

- ストマネ計画諸元、管路調査（動画）結果をはじめ、様々な維持管理情報の蓄積が可能です
- クラウドシステムを利用し、台帳システムをインターネット公開することが可能です
- 災害支援や災害復旧調査で活躍します
- 職員による窓口業務の負担を軽減します

【技術の概要】

- ①管口カメラやマンホール点検用360°カメラと連携し、その調査結果を下水道台帳管理システムに蓄積することが可能です。また、管路調査管理機能（テレカメ調査等による診断結果、調査表や動画を一括インポート）が利用できます。
- ②台帳図閲覧および印刷等の窓口業務を課金装置と併用することにより、職員の負担を軽減できます。
- ③ネットワークRTKサービスと併用することで、測量機器レベルの高精度位置情報（センチメートル級の誤差）を利用できます。
- ④災害時の現地調査ツールとしてWEB配信型の下水道台帳管理システムを利用できるほか、スマートフォンやタブレット端末で下水道台帳情報を閲覧できるので、平常時のインターネット公開システムとしてご利用いただくことも可能です。



下水道GISソリューションの概要

【技術の適用条件・範囲】

- 下水道台帳管理システム　：　Windows11対応　※サーバライセンス利用時は、接続端末数は無制限
  （下水道台帳管理システム標準仕様(案)・導入の手引きVer.5に準拠）
- クラウドシステム　：　Windows、Android、iOS対応

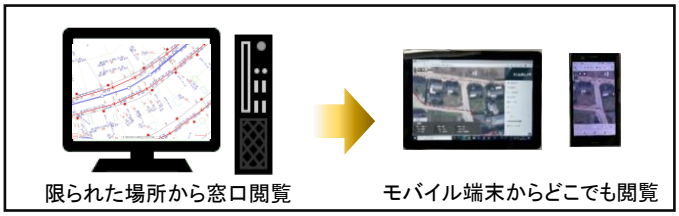
【コスト】（令和6年に契約した台帳リプレース費）

試算条件	管路延長：約170km（8万円/km）
イニシャルコスト	13,600,000円
ランニングコスト	保守費50万円～＋データ更新費

【導入効果】

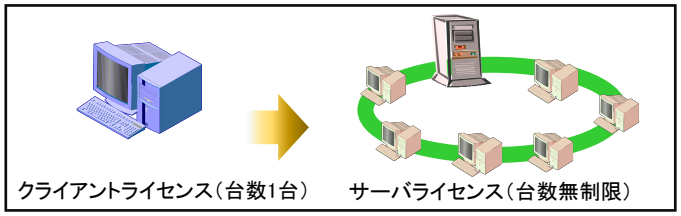
・インターネット公開により削減される窓口閲覧者数
・サーバライセンス導入によるコスト削減（接続無制限）

効率性（作業負担の軽減）



台帳システムのインターネット公開により、窓口閲覧者の割合が減少し、職員の負担が軽減されます。

事業性（低コスト化）



サーバライセンス導入により、利用者が増加されても追加費用が発生しません。

【導入実績】

調布市環境部下水道課、厚木市都市インフラ整備部ほか、令和7年9月末時点で29事業者へ導入

導入先	導入範囲	導入年度
調布市環境部下水道課	管路延長：約560km	平成25年度
厚木市都市インフラ整備部	管路延長：約890km	平成25年度
海老名市まちづくり部下水道課	管路延長：約500km	平成24年度
春日市都市整備部下水道課	管路延長：約320km	平成25年度

導入事業者からのコメント　：　石川県加賀市下水道課

令和6年能登半島地震における災害査定資料の作成や現地調査のツールとして、WEB配信型の下水道台帳管理システムや調査情報の登録は非常に役に立ち、作業の省略化や時間短縮に大きく貢献しました。

特許取得状況	
その他	➢ 下水道管路施設管理の専門誌　JASCOMA掲載 ➢ 上下水道情報 「下水道展'24東京」臨時増刊掲載 ➢ 日本下水道新聞掲載
技術に関するHPリンク	

問合せ先	所属	ソリューションセンター
	所在地	〒530-0005　大阪市北区中之島6丁目2番40号　中之島インテス19F
	電話番号/E-mail	06-6447-8181/solution@3wcon.co.jp